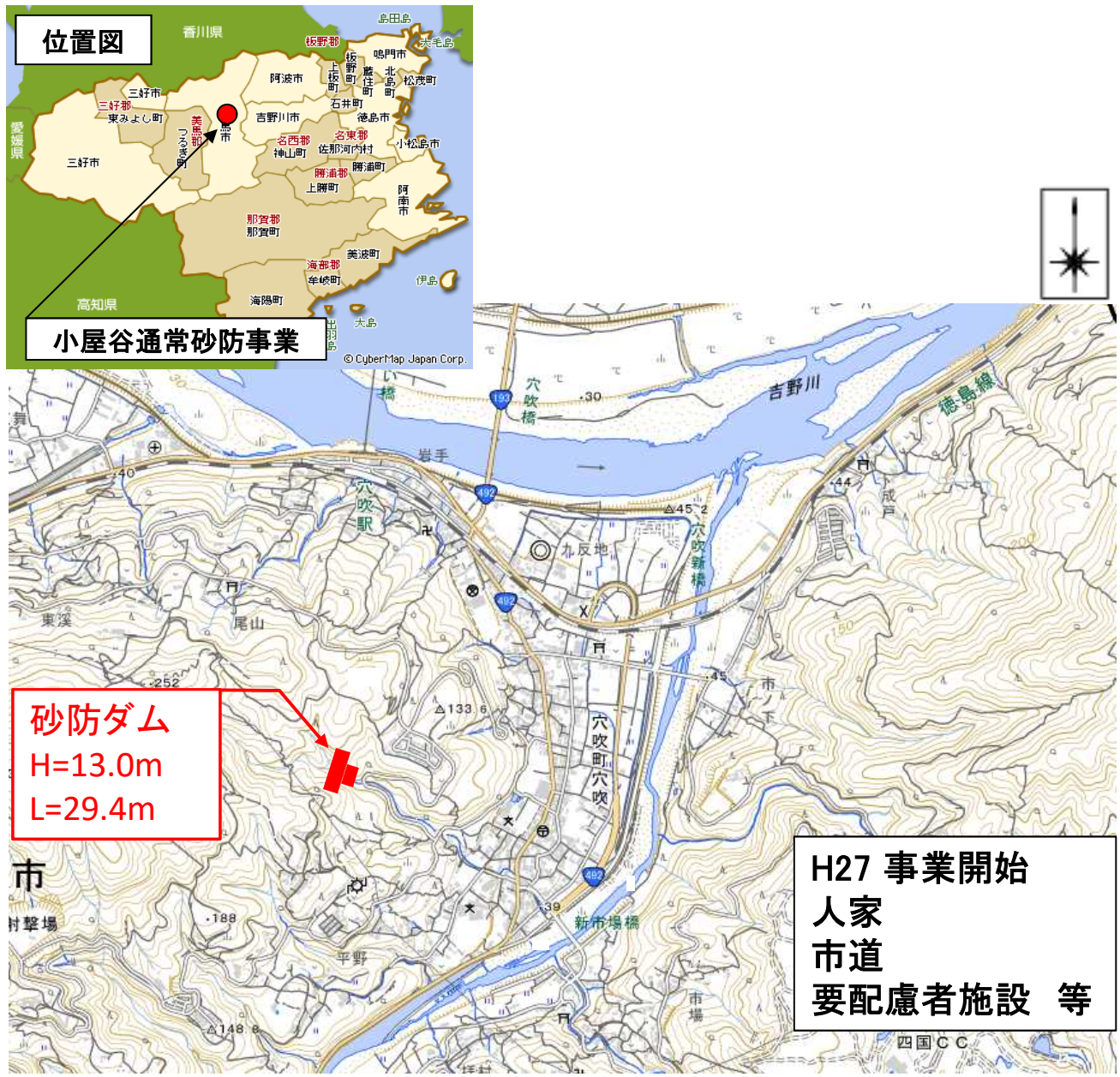


再評価【番号9】砂防防災課

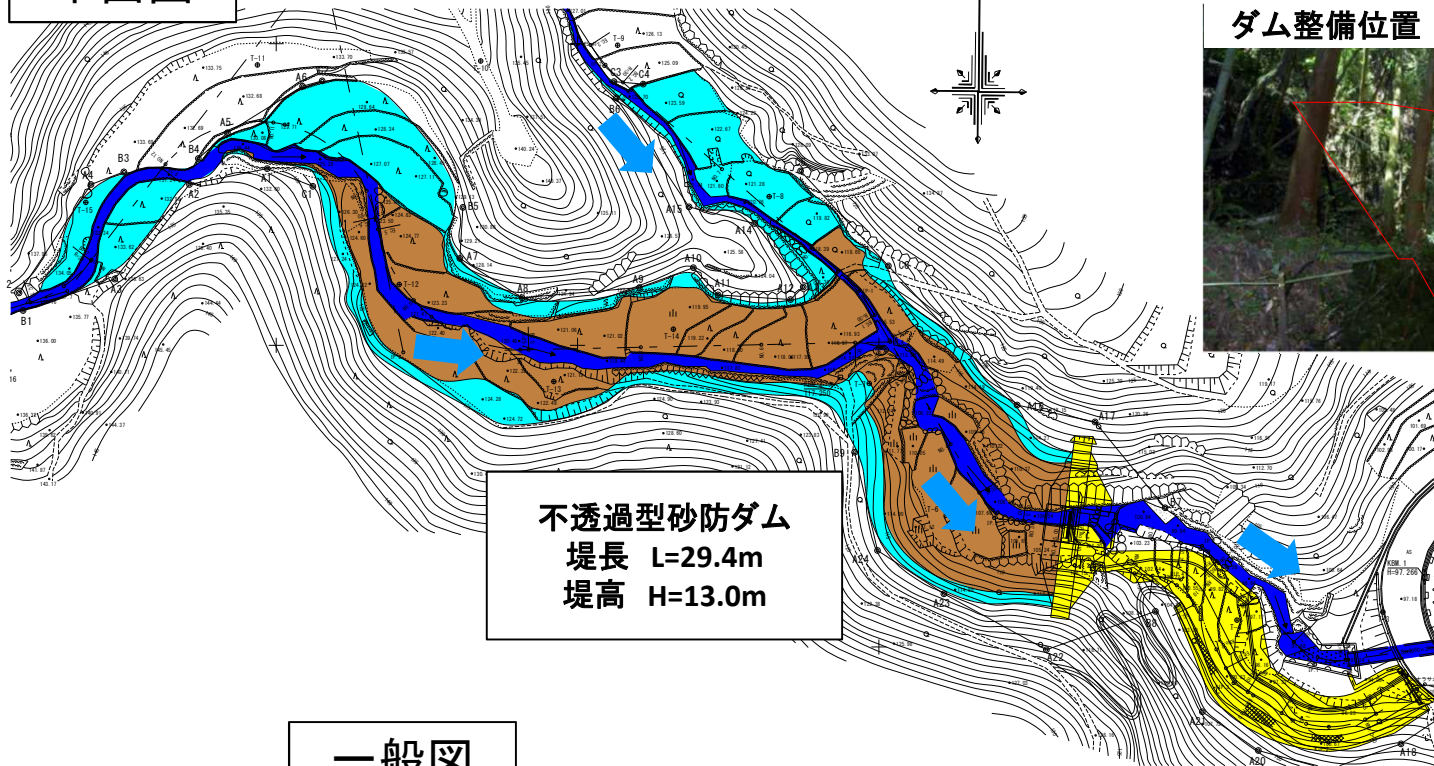
小屋谷  
通常砂防事業

# 1. 事業箇所



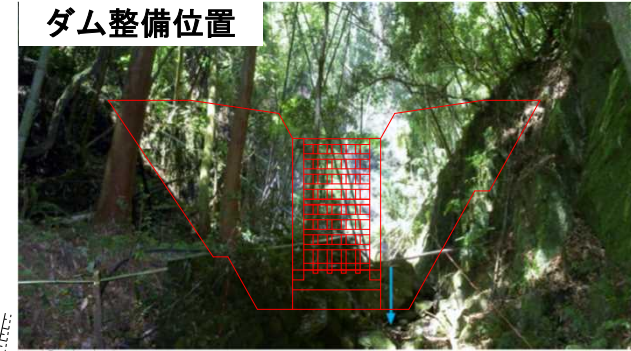
## 2. 事業計画

平面図



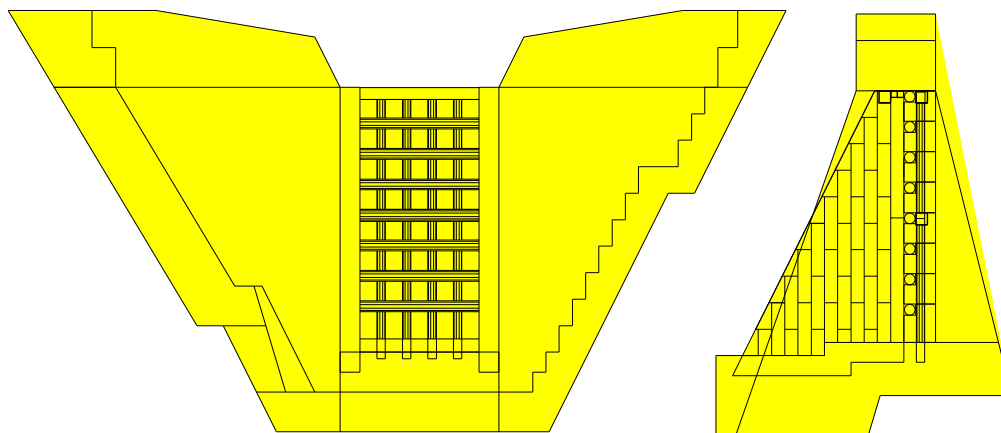
不透過型砂防ダム  
堤長 L=29.4m  
堤高 H=13.0m

ダム整備位置



工事用道路兼管理道

一般図



凡例

- 施工済み(H31まで)
- 施工予定(R2)
- 施工予定(R3以降)

流域の凡例

- 溪流
- 計画堆砂域
- 計画高水位
- 流向

### 3. 費用対効果について

#### 費用対効果分析

##### 総費用

- 事業費
- 維持管理費

**C = 1.8億円** (現在価値化後)

##### 総便益

- 一般資産被害軽減
- 公共土木施設被害軽減
- 公益事業施設被害軽減
- 応急対策費用軽減
- 人的被害軽減
- (人的被害による)精神的被害軽減

**B = 29.9億円** (現在価値化後)

**$B/C = 16.8$**

#### 主な保全対象

##### 保全対象

- 保全人家8戸
- 穴吹中学校  
(避難所、要配慮者  
利用施設)
- 市道(避難路)



避難所  
要配慮者利用施設

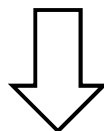
##### 凡例

- 砂防ダム
- 流域界
- 被害想定範囲
- 保全対象(人家等)

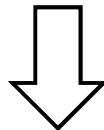


## 4. 事業の経緯及び結果について

H27.4月 新規事業着手

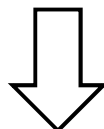


H28～ 一部用地関係者の不同意  
(所在不明者)



「不在者財産管理人制度」を利用し  
た事業進捗を図るが調整が難航

R2.1月～ 所在不明者の問題解決  
による交渉取り組み強化



相続人多数で一部不同意によ  
り交渉が難航

R2年度中の用地取得完了が見込めない



**事業休止**

